

第5次総合計画 中期戦略事業プラン 事務事業評価シート

事業名	地域防犯環境整備事業			事業番号	17-102
事務事業担当	部名	部長名	課名	課等の長	
	市民生活部	大津 隆治	市民協働課交通防犯対策担当	今川 裕介	

計 画 (P l a n)						
総合計画体系	安心力	まちづくり目標	2	地域で助け合う安全で安心なまち		
		基本政策	5	暮らしの安心がひろがるまちづくり		
		施策展開の方向	8	暮らしの安全を守るまちをつくる		
		施策	17	地域とともに取り組む防犯対策の推進		
予算事業名	地域防犯対策推進事業費					
	防犯灯維持管理費					
事務区分〔選択〕	☒ 自治事務	☐ 法定受託事務	(選択してください)→		法令上の位置づけ	実施する規定はない
事業開始年度	開始年度	平成25年度以前		～	終了年度	－
関連法令等						
国・県の計画等					計画期間	
関連個別計画					計画期間	
実施の背景 (事業を取りまく環境・市民ニーズ)	・防犯カメラの設置は、犯罪の発生抑止や発生した犯罪の早期解決、市民の体感治安の向上を図ることができません。 ・ESCO事業により、市内の防犯灯を全灯LED化したことにより、犯罪の防止や体感治安の向上を図ることができましたが、今後も引き続き必要な箇所への防犯灯新設が必要です。					
目 的 (何をどうしたいのか)	犯罪の抑止と体感治安の向上を図るため、防犯カメラを計画的に設置するとともに、LED防犯灯を新設するなど、地域の防犯環境を整えます。					
主な対象 (誰・何を対象に)	市民					
事業内容 (手段、手法など)	・犯罪の発生抑止や体感治安の向上を図るため、防犯カメラの適切な箇所への設置を計画的に推進します。 ・ESCO事業による既設防犯灯の維持管理及び必要な箇所への新設を進めます。					
事業行程	項目		年度			
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	防犯カメラの設置		2箇所設置	2箇所設置	2箇所設置	
	LED防犯灯の設置		維持管理・新設	維持管理・新設	維持管理・新設	
目 標	【指標名】		年度			
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	防犯カメラの設置箇所数	11箇所 (平成29年度)	13箇所 (2箇所)	15箇所 (2箇所)	17箇所 (2箇所)	



事業実施 (Do)

事業実施 (D○)

事業の「取組方針」 (前年度事務事業評価)	犯罪の抑止と体感治安の向上を図るため、防犯カメラを計画的に設置するとともに、LED防犯灯を新設するなど、地域の防犯環境を整えます。				
実施方法 〔選択・記入〕	☒ すべて直接実施 ☐ 左記以外				
	☐ 業務委託	☐ 指定管理	委託先又は指定管理者		
	☐ 補助金		補助先		
	☐ その他		具体的内容		
実施結果	項目		年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度
	防犯カメラの設置		継続実施	継続実施	
	LED防犯灯の設置		設置・運用	設置・運用	
実施した取組の内容		体感治安の向上や犯罪抑止を目的に、市内15カ所に防犯カメラを設置・運用しました。ESCO事業による既設防犯灯の維持管理及び必要な箇所への新設を進め、設置数を7931基としました。			
目標の達成状況	【指標名】		年度		
	【現状値】		平成30年度	令和元年度	令和2年度
	防犯カメラの設置箇所数		11箇所 (平成29年度)	13箇所 (2箇所)	15箇所 (2箇所)

コスト	年度		平成30年度 実績				令和元年度 実績				令和2年度 実績				
	事業費合計 (a)		18,296		千円	18,939		千円	0		千円				
	内訳	国県支出金 ①	400		千円	0		千円	0		千円				
		地方債 ②	0		千円	0		千円	0		千円				
		その他特財 ③	371		千円	0		千円	0		千円				
		一般財源 (a)-①-②-③	17,525		千円	18939		千円	0		千円				
	国県支出金の内容														
	その他特財の内容	受益者負担	○ 有 ○ 無			前回の改定時期									
		その他													
	人件費	正規職員		0.06	人	511	千円	0.06	人	522	千円	0	人	0	千円
		その他の職員		0.06	人	151	千円	0.06	人	159	千円	0	人	0	千円
		人件費合計 (b)		0.12	人	662	千円	0.12	人	681	千円	0	人	0	千円
	トータルコスト (a)+(b)		18,958		千円	19,620		千円	0		千円				
	単位当たりコスト	対象数	定義	防犯カメラの設置箇所数			単位	防犯カメラの設置箇所数			単位				
			対象数	13			箇所	15			箇所				
		総事業費／対象数	1,458,308			円	1,308,000			円	円				

評価 (Check) へ

評 価 (Check)				
進捗状況 〔選択・記入〕	☒ 計画どおり (A) ☐ 概ね計画どおり (B) ☐ 計画どおり進捗せず (C)	A	左記 判断 理由	犯罪抑止や体感治安の向上を図るため、防犯カメラを設置しました。
実施水準 〔選択・記入〕	☐ 他市より高い水準で実施 (A) ☒ 他市と同水準で実施 (B) ☐ 他市より低い水準で実施 (C) ☐ 一律に比較できない事業	B	他都 市の 事業 内容 等	ESCO事業による防犯灯の全灯LED化が完了しており、引き続き必要な箇所への新設を進めており、近隣他市と同様の水準を確保しています。
有効性 〔選択・記入〕	☒ 高い (A) ☐ 普通 (B) ☐ 低い (C)	A	左記 判断 理由	犯罪抑止や体感治安の向上を図るため、防犯カメラを設置しました。また、夜間の犯罪抑止や歩行者等の安全確保を図るため、防犯灯を設置しました。
効率性 〔選択・記入〕	☒ 効率的に実施されている (A) ☐ 改善の余地がある (B) ☐ 抜本的な改善が必要である (C)	A	左記 判断 理由	防犯カメラを計画的に設置するとともに、LED防犯灯を必要な箇所への設置を進めたことで、犯罪抑止と体感治安の向上を図ることができました。



取組の改善 (Action) へ

取組内容の改善 (Action)				
所属長 による 今後の 方向性の 判断	方向性 〔選択〕	☒ 現状のまま継続 ☐ 見直しの上継続	事業推 進上の 課題	犯罪のない安全で安心なまちづくりには、犯罪抑止や体感治安の向上等が重要であり、今後も引き続き、必要な箇所への防犯灯、防犯カメラの設置を進めていく必要があります。
令和2年度 of 取組方針		犯罪の抑止と体感治安の向上を図るため、防犯カメラの効率的な運用を図るとともに、LED防犯灯を新設するなど、地域の防犯環境を整えます。なお、防犯カメラの設置については、令和2年度は市内各小学校に設置するため、教育費で計上しています。		
所管部長による総評		・防犯灯の設置は、夜間の歩行者を犯罪から守り、市民生活の安全度、安心感などの体感治安を向上することができ、また、防犯カメラは、犯罪の抑止と体感治安の向上をすることができることから、引き続き、防犯カメラや防犯灯の設置を計画的に推進します。		